

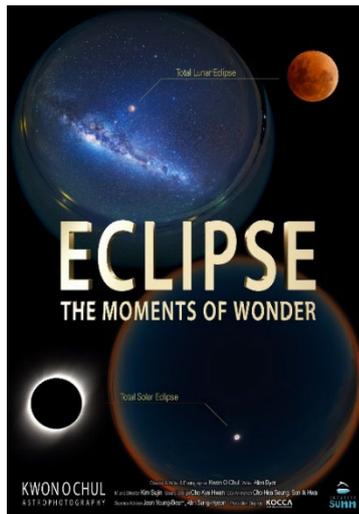
## Astrolab 最新フルドームコンテンツのご紹介

Astrolab/Polano LLC 広橋 勝

昨年倉敷大会で発表した100周年記念番組「宇宙の模型 プラネタリウム誕生物語」は、おかげさまで多くの施設で上映いただき、その過程で様々な展示物も生まれました。

今年は、韓国の天体写真家 Kwon O Chul 氏の日食・月食を取り上げた最新作「ECLIPSE」についてご紹介します。

その他、30年前に木星に衝突したシューメーカー・レビー第9彗星のショートコンテンツや北尾浩一氏（星の伝承研究室）取材して制作する番組「星の語り部をたずねて（仮）」についてもお話しします。



「宇宙の模型」カジュアル版 ポスター

## 「LED ドーム用の映像制作」と「星空写真の展示の工夫」

KAGAYA スタジオ KAGAYA

昨年度力を入れた仕事から2つのテーマのお話をします。

- 1、『水の惑星 -星の旅シリーズ-』LED リマスター版の制作をとおして、プロジェクターとLEDでの投映の違い、制作で工夫したこと、気を付けたことなどをご紹介します。
- 2、企画展などで星景・天体写真を展示される機会があるかと思います。その際の作品のプリント、照明、補助パネルの掲示など、工夫した実例をご紹介します。



## D&Dピクチャーズ 2024新作ラインナップ

株式会社D&Dピクチャーズ 大野

D&Dピクチャーズの2024年新作ラインナップを中心に、当社で制作・配給している番組についてご紹介いたします。



すみっこぐらし  
ひろい宇宙とオーロラのひかり



ヒーリングアース  
日本の絶景と煌めく星空



スペース  
開かれた宇宙への扉



スペースキッズ  
宇宙飛行士トムとステラ

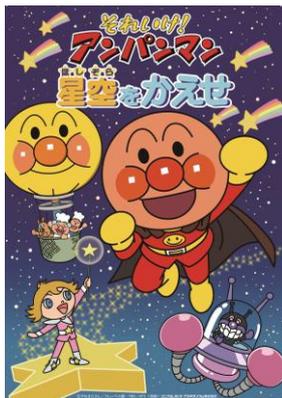
この他、海外作品もご紹介する予定です。どうぞご期待ください！

## コニカミノルタプラネタリウム 新作番組のご紹介

コニカミノルタプラネタリウム株式会社 営業グループ 成澤 史乃

当社でこの1年間にて制作・配給をさせていただいた新作の中から、いくつかの映像をご紹介します。

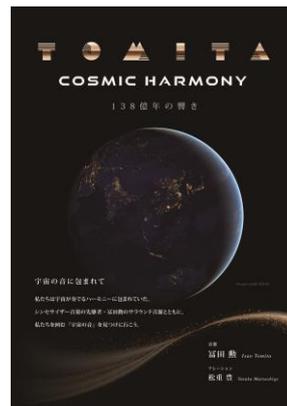
### SAMPLE



©やなせたかし/フレール館・TMS・NTV



©藤子プロ・小学館・テレビ朝日・シンエイ・ADK



## 合唱曲”COSMOS”の「COSMOS～光との約束～」番組と企画展示のご紹介

株式会社マイクロミュージアムラボラトリー 近清 武

【作品概要】合唱曲COSMOSは、日本中の小中高等学校で歌われている人気ナンバー1の合唱曲。その宇宙観と「君も星だよ」という”科学と心”の視点を育むメッセージに感銘を受け、当社で自主制作。女優の宮崎ますみさんも魔法使い役で声優として参加。人気の合唱曲COSMOSが歌う宇宙を、科学の視点と心の視点そしてジブリ映画作品「耳をすませば」背景美術担当の画家 井上直久氏の描く世界観で旅する宇宙ファンタジー（”HP”[cosmos-hikari.com](http://cosmos-hikari.com)）

◎本作品のドーム映像ダイジェスト上映

◎本作品上映会・小中高から大学まで上映会を実現（概要紹介）

◎新作のご紹介



## プラネタリウムを活用したメタバースライブ

株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメント  
EdgeTech プロジェクト本部 LS チーム 中居 佑輝

メタバース空間ではリアルでは実現不可能な演出や、没入感を活用した新しい形のライブエンタテインメントが続々と生まれています。しかしこのようなライブを体験するためには、高価なゲーミング PC やヘッドマウントディスプレイなどの環境を用意する必要があり、十分な認知がされていないのが現状です。

このメタバース空間での音楽ライブをプラネタリウムというリアルの場所に持ち込み、より多くの人々に体験していただくことで、日本発信の新しいエンタテインメント文化を創造したいと活動を進めております。

弊社 IP やクリエイターの皆様と共に、本活動にご協力いただける施設様を探しております。メタバースライブの最新コンテンツをご覧になり、プラネタリウムを活用した新たなエンタテインメントの可能性を感じていただけますと幸いです。



## 光学式投影機メガスターシリーズのご紹介

有限会社大平技研 大平貴之

大平技研は「あらゆる場所に星空を」のコンセプトをもとに活動しています。  
今回は、直近の活動報告とともに、光学式投影機メガスターシリーズの紹介をいたします。  
また、近代プラネタリウム誕生 100 年の歴史の中で、弊社が取り組んできた技術革新にフォーカスし、それらがもたらす効果や誕生の背景を通して、弊社が考えるプラネタリウムについてお話しします。



## ドーム映像で体感！スマートポインターのご紹介 2024

株式会社オリハルコンテクノロジーズ 高幣俊之

おかげさまでスマートポインターの導入施設が10館を超え、日々の生解説や番組内での活用も始まってきています。

今年もスマートポインターの利用イメージを具体的に感じていただけるよう、ドーム映像を用意しました。生解説向けの新しい補助機能や、パネルシアター的な楽しみ方をご紹介します。

※ 御自身の施設でもご覧いただけるよう、ドーム映像版と平面版を後日配布いたします。



## D & D ピクチャーズ 2024 新作ラインナップ

株式会社D & D ピクチャーズ 本間 拓睦

D & D ピクチャーズの2024年新作ラインナップを中心に、  
当社で制作・配給している番組、また当社の特徴についてご紹介いたします。



ゲゲゲの鬼太郎  
河童のテラフォーミング



小惑星クエスト  
宇宙の記憶



新オーロラを見た  
恐竜たち



ニャンちゅう！  
プラネタリウムチュー！

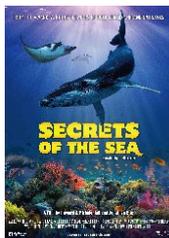
★この他にも、注目の作品を多数ご紹介いたします！

## さらい 新作配給作品 2023-2024

株式会社さらい 森沢真紀

さらいの2023年から2024年リリース予定の新作配給作品を中心にご案内いたします。大自然を舞台に、生きものたちの姿を描いた「北極」「シークレット・オブ・ザ・シー」、月面基地の未来を描いた「ムーンベース」、世界の童話をベースにつくられた幼児番組、「おはなしのほし」シリーズ。

また、今年夏～秋にリリースを予定の現在制作中番組から、最強人気恐竜ティラノサウルスを描いた「T.REX」、映像美と音楽で綴る極上の時間「マジックアワー」、そして、誰もが行ける宇宙への旅、気球の開発と挑戦を描いたドキュメンタリー「天空の果てへ」などをご紹介します。



## コニカミノルタプラネタリウムの取り組み 2023-2024

コニカミノルタプラネタリウム株式会社  
営業グループ 高橋知秀

当社が 2023 年から 2024 年にかけて手掛けた様々なプロジェクトや、今後予定しているプロジェクトについてご紹介いたします。



## スターライトスタジオ 2024 新規制作番組・コンテンツの紹介

合同会社スターライトスタジオ 松島幸子

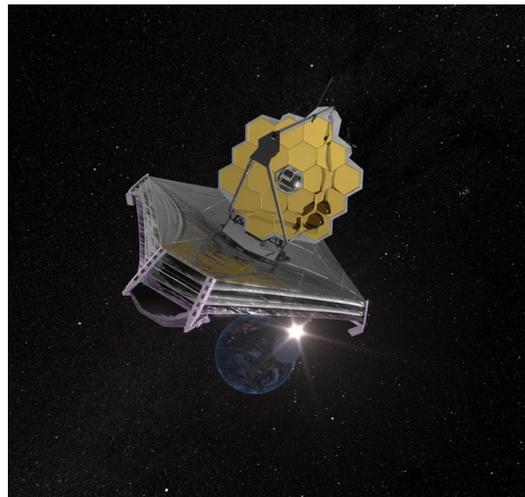
当スタジオは、科学の面白さを伝えることに重きを置いたドーム映像・プラネタリウム番組の制作を続けています。

加えて、ドームで開催されるイベントやコンサート等に活用できる映像も制作しています。

今回は、現在制作進行中の新番組のご案内、2023～24年に制作した番組やショートコンテンツ、新たに手掛けている作品についてもご紹介します。

### ■新番組「ムーンビームプラネタリウム」

※「ムーンビームプラネタリウム～月の光に誘われて～」と各種ショートコンテンツを紹介するドームデモを予定しています。



## 五藤光学研究所 新作配給番組 2024-2025

株式会社五藤光学研究所 鬼嶋清美

五藤光学研究所の2024年から2025年リリース予定の新作配給番組をご案内いたします。  
今年配給を開始しました『MMX 火星衛星探査計画』、『3-2-1 LIFTOFF! ハムスターのスペースアドベンチャー』、2025年リリースを目指して制作を進めております『ゆるキャン△』プラネタリウム版などをご紹介します。  
好評配給中の『いのちを探してスペースクルーザーで行く金星・木星』、『わたしはだれ?』『詩のプラネタリウム』『オーロラ交響曲』や配給予定の『ECLIPSE』『Uyuni』などもご紹介いたします。



## アストロアーツの天文普及活動 2024

(株)アストロアーツ 上山治貴

アストロアーツでは創業以来、天文普及活動を社是とし、天文シミュレーション/天体撮影ソフトからデジタルプラネタリウムソフトウェアやなど、様々な天文関連コンテンツを展開してきました。ここでは、特にプラネタリウム関連の最新活動に焦点を当ててご紹介いたします。

アストロアーツのデジタルプラネタリウムソフトウェア「ステラドームプロ」は、国内開発のため使いやすさに定評があり、ユーザー館が増加しています。2023年度には「板橋区立教育科学館」「明石市立天文科学館」などに新規導入されました。また、既存施設の更新やモバイルプラネタリウムの導入も行われました。導入館のスタッフには効果的な活用法を学んでいただくため、「ステラユーザー研修会」を約2か月ごとに開催し好評を博しています。これらの研修会では毎回テーマを設定し、各館の事例発表を通じてユーザー間での情報共有も促進しています。

さらに、番組制作ソフト「ステラドームスクール」の活用も進み、松本市教育文化センターなどで定期的な発表会が開催されるようになりました。このように、「ステラ」シリーズでは、スタッフがシステムを最大限活用して投影を効率的に準備できるよう支援し、来館者にはこれまでにない宇宙体験ができるような製品であることを心がけて日々開発に努めています。

## 合同会社アルタイル 最新配給作品について

合同会社アルタイル 加藤 治

最新配給作品（2023～2024）をドームトレーラーにて発表いたします。この大会にて初めて発表するものも多くございますので、どうぞご期待ください。

申し込み締め切りの都合上、発表内容は大会当日に以下の URL にて発表します。

<https://altairllc.jp/distribution/>

恐れ入りますが、発表内容はスマートフォン等にてご覧ください。（右の QR コードをご利用ください）

ブースにも発表作品の詳細がございますので、遠慮なくお越しください。



## 合同会社アルタイル トピックス

合同会社アルタイル 加藤 治

いつも皆様のご愛顧とご支援をいただきありがとうございます。おかげさまで弊社は2024年2月22日に創業10年を迎えることができました。皆様には心より厚く御礼申し上げます。

これまでに80を超えるプラネタリウム（モバイル・海外を含む）と、70以上の番組を配給させていただきました。これからもさらに皆様に喜ばれるものを制作・配給してまいります。

オリジナル番組も続々制作中です。制作コンセプトである「より良いものを上映しやすい価格」でご提供できるよう様々な工夫と検討を重ねております。

海外につきましては、2つのフルドームフェスティバルへの出展や海外配給などを試みている段階で、これからも販路を広げたいと考えています。

このような弊社のトピックスやドーム映像発表の順序次第で最新の配給作品をご紹介します予定です。

## ドーム映像制作のご紹介

GOTO image works 株式会社 安田 敏克

・ドーム映像：過去に制作した素材集をお見せします。

上記他、360度撮影、CG素材、番組制作など、お客様のご要望に応じて対応可能です。

また、ペーパードームのプロモーション動画もお見せします。(ブース展示中)



天文・CG



ドローン空撮



地上・タイムラプス

## 新作「MMX 火星衛星探査計画」のご紹介

有限会社ライブ 上坂浩光



一昨年より制作を進めてまいりました「MMX 火星衛星探査計画」がついに完成。今回は本編の一部をご覧ください。

この作品は、MMX のミッションを紹介するだけの作品ではありません。リュウグウのサンプル解析を例にとり、サンプルリターンが我々に何をもたらしてくれるのか、また、人類が続けてきた宇宙探査を広い視野でとらえ、その意義に迫ります。

私たちが培ってきたフルドーム映像制作の全てをこの作品につぎ込みました。その進化を是非ご覧ください。

©MMX 製作委員会

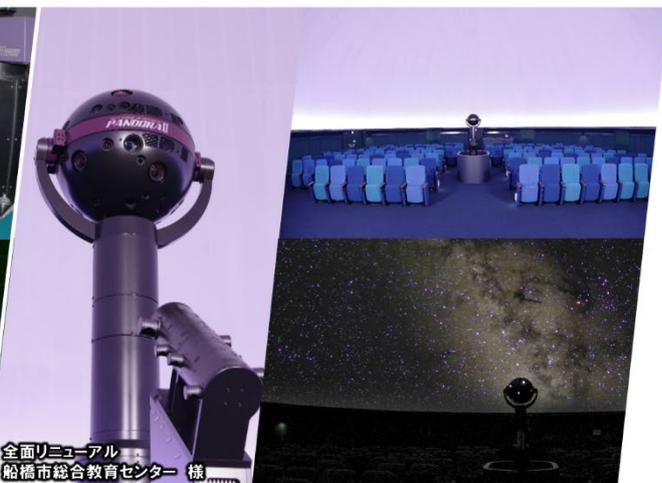
# Planetarium Conference 2024 YOKOHAMA

---

## GOTO NEXT 2024

株式会社五藤光学研究所 冠木レオ

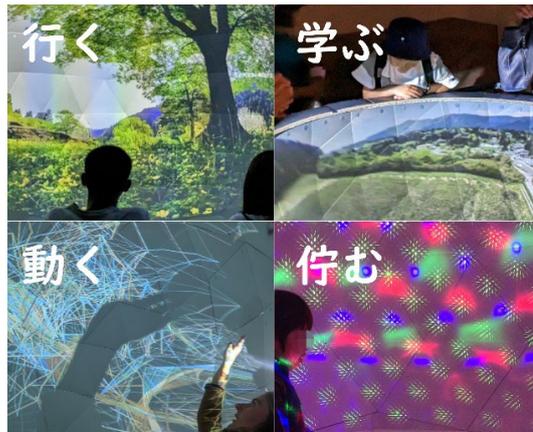
五藤光学研究所のこれまでの納入実績や活動、最新の機器システムなどをご報告すると共に、これからのわたしたちの取り組みなどをご紹介します。



## ドームや平面の映像制作のパートナーとして and ペーパードーム

GOTO image works 株式会社 安田 敏克

- ・平面用天文トピックス素材：天文事象の紹介や解説用にいかがですか？
  - ・新型ペーパードーム DS150（ブース展示中）：販売 or レンタルなど柔軟に対応します。
- 上記他、プラネタリウム番組制作など、お客様のご要望に応じて対応可能です。



平面用天文トピックス 新型ペーパードーム DS150

ペーパードーム活用提案

## 星カフェSPICAのエンターテイメント星空案内

星カフェ SPICA keisuke

星カフェSPICAは2011年に大阪市にオープンしたカフェバーです。「星空をエンターテイメントに」をコンセプトに、年間約600回プラネタリウムを使っての星空案内を実施しています。

ドームはないですが、壁面に星座線あり・なしの2台の家庭用プラネタリウムを左右に同時投影し、お客様がプラネタリウムを見比べながら自分で星座を探すことができるスタイルとなっています。解説はエンターテイメント性を重視した「笑い」の起こるコンテンツで、パワーポイントを使ったフリップ芸のようなパフォーマンスが特徴です。

飲食店であるため、お客様の大半は演出としての星空が主たる目的で、「プラネタリウム解説」や天文への興味はさほど強くないと推察されます。星カフェSPICAはそういった方々に半ば予想外の角度から宇宙・天文現象の情報を届けることに成功しています。また、お客様は全国各地から来られるため、地元のプラネタリウムへの動線を創出することができているのではないかと考えています。

そんな星カフェSPICAにおいて実施しているパフォーマンスについて紹介します。

## 株式会社東急コミュニティーのプラネタリウム事業について

株式会社東急コミュニティー 宇野 知樹・永田 美絵

東急コミュニティーのプラネタリウム事業は、1988年に世田谷区立教育センターのプラネタリウム運営の受託を皮切りに35年が経過しました。これまで約20施設の運営に携わり、プラネタリウム運営を主業務とした「プラネタリウム事業課」として、現在では約90名のスタッフが在籍し、プラネタリウムを含む施設全体の管理をも担う部署へと発展してきました。

豊富なスキルを持った人材を抱え、伝統的な光学式投影機から、最新式のデジタル投影機まで、様々な施設のプラネタリウム運営に携わっています。

さらにプラネタリウムドーム以外でも、施設の垣根を超えて東急グループのメリットも存分に活かし、商業施設や都市公園、図書館、クルーズ船など、あらゆる場で観望会などの天文イベントを展開しています。

人々と天文学宇宙をつなぐ「プラネタリウム解説員」を育てることにより、「星好き」を増やし、社会に貢献する組織を目指しています。会社組織の総合力を活かし、解説員が安定して働くことができる環境を整備し、プラネタリウム業界の発展にも貢献していきます。

## 「監修：佐治晴夫 x 音楽：ACIDMAN」による最新作品のご紹介

株式会社サイエンスアート社 山本由紀子

「星になるまで music by ACIDMAN」に続く最新作

監修：佐治晴夫 x 音楽：ACIDMAN

『星はここにある（仮）』

2025年3月に配給開始が決定！

現在、コスモプラネタリウム渋谷で制作中です。

宇宙と素粒子、マクロとミクロ。

果てしない宇宙の彼方から、私たちの体の中の奥深くまで  
視点を変えてこの世界を旅するプラネタリウム作品です。

この世界がどんな場所で、どんな時代を生きているのかを  
体感していただけるドーム映像。

そして、佐治晴夫さんが監修しているからこそ響く  
エモーショナルな感情を奮い立たせるナレーション。

ACIDMANの世界観と融合するテーマ曲は新曲を予定しています。

